

1章 総合問題1

問題

【1】

解答

記憶力の優れた人でも、意味のあることや全体を理解したことしか記憶できない。記憶とは、意味を探し求める過程で自然に生まれる副産物である。〔67字〕

別解

意味のあることや必然性のあることでなければ、人は容易に記憶できない。記憶とは、意味を探し求める過程で自然に生まれるものである。〔63字〕

解説

本問は、英文中で論じられている事例から一般論を引き出せという設問であり、第1段落のチェスの達人と第2段落の俳優の2つの例が1つの主張を述べるために挙げられているのだから、その主張をまとめればよい。当然のことだが、「チェス」「達人（名人）」「俳優」といった具体的な事例を解答に含めてはならない。

【本文の構成】

第1段落

- 第1文：チェスの達人の人並み外れた記憶力の例。
- 第4文：それほど記憶力を持つチェスの達人であっても、意味のある試合状況を示していない、でたために駒が並べられたチェス盤を見せられると、初心者と同程度くらいしか記憶できない。(→**A**)

第2段落

- 第1文：経験豊かな俳優も、非凡な記憶力を発揮することがある。
- 第2文：彼らは、自分が演じることになる登場人物の動機や目的を知るための手がかりを求めて、台本を分析し、自分の知識全体と台本中の言葉を、無意識のうちに関連づける。(→**B**) 記憶とは意味を探し求める過程で自然に生まれる副産物である。(→**C**)

A、**B**から次の一般論を引き出すことができる。

「記憶力の優れた人でも意味のあること、全体を理解したことしか記憶できない。」 } **X**
「意味のあることや必然性のあることなら、人は楽に記憶できる。」

Cは記憶を一般化している唯一の箇所なので、この部分は必ず入れなくてはならない。

「記憶とは、意味を探し求める過程で自然に生まれる副産物だ」→ **Y**

最終的には **X** + **Y** を 60 ~ 70 字でまとめればよい。

チェスの達人はチェスの盤上の駒の配置について、驚くような記憶力を見せる。ある実験では、実際の試合のチェス盤をたった1回ほんの5秒間見ただけで、国際試合で活躍する達人は25個の駒のほとんどすべての位置を思い出すことができた一方、初心者は4駒くらいしか位置を思い出すことができなかった。さらに、チェス盤の駒を覚えているかどうかを後で試されることを達人が知っているかどうかは問題ではなかった。記憶しようという意図なしにチェス盤を見た時も、達人はまったく同じ結果を残したのである。ところが、意味のある試合状況を示していない、でたらめに駒が並べられたチェス盤を見せられると、達人であつても初心者と同じくらいしか思い出せなかった。

経験豊かな俳優も自分の専門的な知識の範囲内であれば非凡な記憶力を発揮する。彼らは非常に長い台本を比較的容易に記憶できるわけだが、この理由はチェスの達人の場合とほぼ同じだ。最近の研究によると、俳優は1語1語覚えようとしているのではなく、自分が演じることになる登場人物の動機や目的を知るための手がかりを求めて台本を分析し、長年の経験を通して築き上げた自分の知識全体と台本の中の言葉とを、無意識のうちに関連づけていることが明らかになっている。つまり、記憶とは、意味を探し求めるというこの過程で自然に生まれる副産物なのである。ある俳優は「実際には暗記しているのとは違うのです。苦労はまったく要りません。自然に覚えてしまうのです。稽古を始めて間もなくセリフを覚えてしまっているのです。」と言った。俳優が台本を理解しようとする時は、登場人物が使う言葉そのものについてさらに専門的な分析を行うことがしばしば必要になるのだが、それが、結果として台本に記された言葉の一般的な意味だけでなく、その言葉自体をも正確に思い出すことを助けるのである。

注

- ℓ. 1 ◇ master = a person skilled in a particular art or activity
 ◇ exhibit = a show
 ◇ remarkable = extraordinary or striking
 ◇ location = a place where something is located
 < be located = be situated in a particular place
 ◇ piece = a token used to make moves in a board game
cf. move a chess *piece* (チェスの駒を動かす)
 ◇ on a board 「盤上の；盤面の」
 ○ board = a thin, flat, rectangular piece of stiff material used for games, displaying notices, and other purposes
cf. on *board* = on or in a ship, aircraft, or other vehicle
- ℓ. 2 ◇ single = one only
 ◇ exposure = the state of being exposed
 < expose = uncover (something that is usually not visible)
- ℓ. 3 ◇ international masters (in one study) remembered ~
 ○ international masters 「国際試合で活躍する達人」
 ○ international = (British) a game or contest between teams from different

countries

○ study = experiment; test

◇ nearly = almost; very close to

ℓ. 4 ◇ whereas = in contrast or comparison with the fact that

cf. Cats do not mind being left alone at home, *whereas* dogs crave non-stop company.

(猫は家の中で放っておかれても気にしないのに対して、犬は四六時中かまってもらいたがるものだ。)

◇ moreover = as a further matter

: used to introduce an extra piece of information in support of what *one* is saying (formal use)

ℓ. 5 ◇ matter = be of importance

◇ test = put to a test

ℓ. 6 ◇ perform = do

◇ glance = take a brief or hurried look

◇ intention = a desire and plan to do something

ℓ. 7 ◇ it = a board

◇ when the masters were shown

a board

↑
consisting of randomly
arranged pieces

↑
(that) did not represent a
meaningful game situation

○ consist of = be composed of

○ randomly = at random; without aim or purpose

○ arrange = put in order

○ represent = show

○ meaningful = ① *having meaning* ② *worthwhile*

ℓ. 8 ◇ they could remember *no more than* the beginners = they could *not* remember *any more than* the beginners

「記憶の度合において初心者よりもいかなる程度も上回ることはなかった」

※初心者がまったく記憶していないわけではない点に注意

ℓ. 10 ◇ experienced = having experience; skillful as the result of experience

◇ too: 普通 too は文尾に置くが、意味があいまいになる時には、修飾する語の直後に置くこともある。本文がこれに当てはまる。

cf. I, *too*, like singing. (私も歌を歌うのが好きだ。)

◇ extraordinary = very unusual or remarkable

◇ field = a province or department of study or activity

◇ specialized < specialize = limit to a particular purpose; develop in a special way
cf. *Specialized* knowledge is sometimes more valuable than general knowledge.
(専門知識は一般的な知識よりも価値があることもある。)

ℓ. 11 ◇ lengthy = unusually long; too long; tedious

cf. length = the measurement of a thing from end to end

lengthen = make or become longer

◇ script = the written text of a play, film, or broadcast

◇ with relative ease 「比較的容易に」

○ relatively easily では不格好なのでこの形を用いるのである。

cf. surprisingly easily → with surprising ease (驚くほど容易に)

unduly severely → with undue severity (不当に厳しく)

○ relative = having meaning only through a comparison with something else; not absolute

ℓ. 12 ◇ this = that they can remember lengthy scripts with relative ease

◇ much the same as ~ 「~とほぼ同じ」盲点

○ much = nearly; approximately

※「同じ」、「似ている」という意味の語句を修飾する時は、この意味になる。

cf. They are *much* of an age. (彼らはほぼ同じ年だ。)

The sizes are *much* the same. (大きさはほとんど同じだ。)

◇ in the case of ~ = as regards the situation of ~

◇ that [rather than attempting word-by-word memorization,] *actors analyze*
scripts for clues to the motivations and goals of their characters,
unconsciously relating the words in them to the whole of their knowledge,
built up over many years of experience;

○ rather than = instead of

○ word-by-word 「1語1語の」《形容詞句》

○ by: used for showing a gradual process

○ memorization < memorize = learn by heart; commit to memory

○ analyze = examine (something) in detail so as to explain it or to find out its structure or composition

○ clue = a fact or piece of evidence that helps to clear up a mystery or solve a problem

○ motivation = the reason or reasons behind *one's* actions or behavior

○ goal = an aim or desired result

○ character = a person in a novel, play, or film

○ unconsciously = without being aware of it

○ relate = make a connection between (two things or people)

【2】

解答

(1) ㉔ (2) ㊲

(3) 不要となる段落 b 2番目にくる段落 a 3番目にくる段落 c

(4) c

解説

東大入試のこの分野の出題意図は2つある。1つは、読解力全般を試すこと。したがって、幅広い語彙力が不可欠である。

もう1つの意図は、書かれた文章の一貫性と、一貫性を作り出す具体的な言語要素を認識できるかどうかを試すことである。これは比較的わかりにくい。一貫性とは「つじつまが合っている」ことであり、一貫性があることによって、読者は連続した文をまとまったかたまりとして理解することが可能になる。最近、多くの教科書や教師が、合格の「鍵」は、「ディスコース・マーカー（談話の標識）」に注意することだと述べているが、これはすべての場合に当てはまるわけではない。実際の試験をよく調べると、そのような考え方はとても誤解を招きやすく、あまりにも単純化しすぎであることがわかる。

文章における一貫性は、いくつかの具体的な手段によって作られる。東大入試のこの出題分野に最も関連性が深いのは、以下のものである。

①指示：文章のほかの部分を目指す言葉を使うこと。

○代名詞：he, she, it, they, this, that など

○限定詞：this, that, these, those, such, the など

②接続：節より上のレベルの要素同士を結びつける言葉（「ディスコース・マーカー」と呼ばれることも多い）を使うこと。

○接続詞：and, so, because, although など

○合接詞：yet, therefore, moreover

③語彙の一貫性：論題や主題から見て、意味的にお互い関連のある言葉を使うこと。

○反復：同じ言葉（あるいは同じ言葉の違う形）を2回以上使うこと

○類義語使用：意味が似ている言葉を使うこと（例：reduce, decrease, lower）

○反意語使用：意味が反対の言葉を使うこと（例：advantage に対して disadvantage）

多くの本や教師は、（たいてい「ディスコース・マーカー」という用語を使って）「接続」の重要性を強調しすぎている。「接続」は確かに重要だが、東大入試では、それをテーマにした設問はほとんど出題されていない。

1) 主題をつかむ

本問の問題文は8つの段落できている。最初のステップは、第1段落を分析することである。

導入部で予想できるパターンは「既知の事実——新しい事実」という展開である。よく見られるのは、「トランジション・マーカー（つなぎ表現）」を使って、既知の情報を背景として述べた最初の部分と、文章の主題である新しい情報を紹介した2番目の部分とを対比させるパターンだ。一般的にその際のマーカーは、but, however, actually,

in fact である。しかし、そのようなマーカーここでは使われていない。

通常、主題は最初の文の終わりか、終わりに近い部分に表れる。しかし、ここでは、2番目の文の後半に登場する。

… a fish that over the centuries has had an amazing impact on human history

(何世紀にもわたって人間の歴史に驚くべき影響を与えてきた魚)

(1) は文脈に合わない文を見つける問題である。正解は㉔である。この英文は事実としては正しいが、単に食材としての鱈の調理法を筆者がどのように評価しているかを表したにすぎず、英文の要点とは何の関係もない。㉔の文は要点から読者の目をそらし、上述の要点と次の段落の第1文㉕の間にあるつながりを阻害している。第2段落は、鱈が非常に重要なものとなった理由を述べ始める。

2) ディスコース・マーカーと指示(語)の役割を理解する

最近の多くの参考書に述べられていることとは異なり、ディスコース・マーカーに注意することは東大入試に合格するための決め手ではない。しかし、その意味と役割は理解しておく必要がある。

(2) は文を正しい位置に入れる問題である。正解はⅡである。従属接続詞の although が譲歩節を導いており、鱈の成魚が生むことができる膨大な数の卵に関する前の文と自然につながる。these (these eggs を意味する) という代名詞もつながりを与える。過去に鱈が豊富にいたことについて述べているこの段落の中では、この箇所にとびつたり合う。

3) 一貫性を認識する

(3) は、文章の真ん中に入る段落4つを正しい順序に並べ、2番目と3番目に入る段落、そして、5つの選択肢のうち不要な段落を答える問題である。これは最も複雑な設問である。受験者は、恣意的に並べられた5つの段落同士を比べ、空所の前後の文章とのつながりも考えなければならないからだ。

正解を導くためには、筆者の主張を明確に把握すると同時に、文章に一貫性がある時にはどのような言語的特徴が表れるかを理解する必要がある。本問の場合は、「指示(語)」と単語同士の関係(語彙的一貫性)がとても重要だ。「ディスコース・マーカー」もいくつかあるが、first, second, third のようなわかりやすいものではない。

まず、e の段落が最初にこななければならない。1文目の Another characteristic という表現が 6 の several natural characteristics および 7 の First と呼応している。直前の第2段落では、鱈の数が豊富な理由について説明されている。

a の段落が2番目にくる。主に前の段落とのつながりを作っている語は dried である。この段落は、鱈を乾燥させる技術によって、ヴァイキングたちの長い航海が可能になったことを述べている。

c の段落が3番目に入る。この段落は、対比を示す But というトランジション・マーカーで始まっている。鱈の取引業者としてバスク人がより有名なヴァイキングと対比されており、彼らがヴァイキングの鱈保存の技術を改良したことが述べられている。この段落ではまた、北アメリカへの初期の航海についても触れられている。

d の段落は、c の段落で述べられている中世の時代より少し後の、ヨーロッパ諸国が

北アメリカの沿岸を探検し開発した時代について述べており、cに続く。

bの段落は主題に関係がなく、大西洋の鱈が商業的には絶滅していることについて述べた最終段落とは、どこに入れてもつながらない。いくらか鱈の数の回復が見られていること、そして、鱈が「フィッシュ・アンド・チップス」で使われる伝統的な魚であることは事実だが、この文章ではbの段落が入る場所はない。

したがって、不要となる段落はb、2番目にくる段落はa、3番目にくる段落はcである。

4) ある段落の趣旨

(4)は第7段落の全体のテーマに関するものである。

a 鱈がアメリカの経済を動かした方法

この文章の一部とは関係があるが、第7段落の要約になっていない。

b 北側が奴隷を解放しようと望んだこと

北軍の奴隷解放の要求については述べられていない。

c 歴史的な発展における皮肉

正解。奴隷制度の存続を可能にした、その同じ食料源が、奴隷を解放した北軍の役に立ったことは皮肉なことである。

d 鱈漁貿易のプラス効果

これは意味が広すぎて、この段落の要点を表していない。

なお、On the other handは‘対照’、この場合は、‘皮肉な対照’を表している。

全訳

ポルトガル人は bacalhau と呼び、イタリア人は baccalà と呼ぶ。どちらも、おそらくスペイン語の単語 bacalao に由来するのであろう。英語では salt cod と呼ばれ、数世紀にわたる人間の歴史に驚くべき影響を与えてきた、塩漬けにして干した魚の肉である。

大西洋真鱈には、それが大変重要なものとなるいくつかの特徴が元々備わっていた。第1には、生き延びて子孫を増やすという驚異的な能力である。この魚は極めて病気に強く、ほとんど何でも食べることができる。非常に冷たい水域でも生き延びるのを可能にする凍結防止剤として働いて蛋白質を産み出す。成熟した鱈は、一度に900万個もの卵を産むことができる。Ⅰ これらの大半は、海上を自由に漂う内に破壊されてしまうか、他の種によって食われてしまうが、何割かは孵化して成魚になる。人間と同じくらいの大きさになることもある大西洋真鱈は、かつては北海やアイスランド沖およびアメリカ北東岸では何百万もの数に達した。

e 鱈が重要となったもう一つの特徴は、その白身である。美味であると共に、鱈の身は非常に低脂肪で、0.3%未満であり、蛋白質は18%以上である。低脂肪の身のおかげで、干すのも容易である。一度干してしまうと、鱈の身はおよそ80%が蛋白質となるため、貴重な食料品となった。新鮮な食料を保存しておくのが困難だった時代には、特にそうであった。

a 鱈は干すのが容易なため、長い航海の間頼りになる食料源となった。ヴァイキングは、1000年以上も前に、アイスランド、グリーンランド、ついには北アメリカにまで赴いた大航海者であった。彼らが生きていられたのは、重さがほとんどなくなって木の板のようになるまで鱈を冬の寒気の中に吊るしておく鱈の保存方法を身につけていたからである。そして、必要に応じてそれからちぎり取ったのだ。ヴァイキングが自分達で食べなかった分は、北

ヨーロッパで取引した。

c だが、鱈の最大の取引業者は、中世のバスク人であった。鯨肉がヨーロッパの食生活の重要な部分であった中世において、彼らは捕鯨をしながら長距離を移動することができたのであるが、それは彼らが鱈を塩漬け保存する術を身につけていたからであり、それはヴァイキングの空気乾燥よりも優れた技術であった。また、彼らには秘密の調達源があった。西暦 1000 年までに、彼らは大西洋を越えて北アメリカの豊かな漁場まで漁船団を密かに送り込むことにより、鱈の一大国際市場を供給していたのである。西暦 1550 年までに、ヨーロッパで食されたすべての魚のうち 60% が鱈であった。

d 15 世紀末より、フランス、イギリスおよびイタリアの探検家たちは、アジアへの西からの航路を求めて北アメリカ沿岸を探索し始めた。その頃までに、その海域は 5～6 カ国もの漁船で既に一杯になっていた。1620 年に清教徒たちは、宗教的自由を求め、鱈漁で自活しようとしてアメリカにやって来たものの、漁についてはほとんど何も知らなかった。ジョン・スミス船長はヴァージニアで植民地を始めたことで有名になったが、ニュー・イングランド沖の鱈漁で裕福になった。実は、ニュー・イングランドそのものがこのようにして豊かになり、この富が、イギリスから分離するための経済的独立をアメリカの植民地に与えたことになる。

鱈は、カリブ海のプランテーションでの奴隷制を経済的に可能にする、安価な食料を供給した。他方、鱈は、南北戦争でついにはアメリカの奴隷を解放することになった北軍にも食料を供給したのである。

何世紀もの間絶えず捕獲され続けたにもかかわらず、最近まで大西洋真鱈は何百万もの数がいた。だが、鱈が種として安定しているのは、各々の雌が成魚になるまで生き延びる子供を少なくとも 2 匹産む場合のみである。漁業技術が向上するにつれ —— 蒸気機関、冷凍技術、ディーゼル・エンジン、ますます大きくなるトロール網、電子魚群探知機、巨大な工船などにより —— 年間漁獲高は増大していった。現在、大西洋真鱈は、ほとんど至る所で商業的には絶滅している。

<不要な一文>

© もしあなたに地中海の国々を訪れるという喜ばしいことがあれば、ベネチアのそれほど高くはないレストランで出される美味しい鱈の天ぷらといった、塩ダラを使った美味しい料理に出会おうだろう。

<不要な選択肢>

b 幸運にも、北大西洋の鱈の数は増加しているが、これは漁業に対する厳しい規制のおかげである。この厳しい規制によって、制限付きの鱈漁を再度許可できるだけの著しい部分的な回復を果たしたのである。このことは、漁師はもちろんのこと、伝統的な「フィッシュ・アンド・チップス」を好むロンドンの人々をも安心させた。ロンドンでは、供給の減少により他の種類の魚で代用されるようになるまでは、その料理に使われる魚はいつも揚げた鱈だったのだ。

【3】

解答

「全訳」下線部参照。

全訳

昨日、私の同郷の若い画家が、仕事のことで私に相談に来たが、私の描いたアレクサンドラ・エブリングの絵を見るや否や自分の用事はすぐに忘れてしまった。彼はこの絵の日付をよく見ると、この絵の婦人はまだ生きているのかどうか教えて下さいませんかと、熱心に尋ねてきた。私が答えると、彼は絵からちょっと離れて、ゆっくりと、「そんな昔のことだったのですか。とても若かったに違いありませんね。幸せだったのですか。」と言った。

「彼女が幸せだったかということに関しては、誰にもわからないよ。—— 誰一人についても、そうだ。幸せをもたらすと言われているものは、彼女はほとんど持っていなかったけれどね。」と私は答えた。

注

- ℓ. 1 ◇ countryman = a person from the same country as someone else
◇ come (in order) to consult me
○ consult = seek information or advice from
- ℓ. 2 ◇ on = about
◇ matter = a subject to be dealt with
◇ and = but
◇ upon = immediately after
◇ straightway: archaic form of straightaway
○ straightaway = immediately
◇ errand = ① a short journey made to deliver or collect something
② *the purpose or object of such a short journey*
○ ここでは、ℓ. 2 business の言い換え。
- ℓ. 3 ◇ examine = look at or consider carefully in order to get knowledge about
◇ date = the day of the month or year as specified by a number
◇ sketch = a rough drawing or painting
◇ earnestly = in an earnest manner
 < earnest = eager and serious
◇ He asked me if I could tell him whether the lady was still living.
 < He said, "Could you tell me whether the lady is still living?"
- ℓ. 4 ◇ step = move somewhere by putting one foot down in front of the other
- ℓ. 7 ◇ as to = concerning; about
◇ that = she was happy
◇ who can say ≡ nobody can say
○ say as to that と続く。
◇ about any one of us 「我々の誰についてさえも」
○ 行間にある about her に対応している。

- ◇ Out of all that is supposed to make for happiness, she had very little.
- She had very little out of all that is supposed to make for happiness. の out of 以降が文頭にシフトした形。
- be supposed to … = ① *be expected to* …
② *be required to* …
- make for = ① *move towards*
② *tend to result in*

【4】

解答・解説

- (1) **a**
 - award [əwɔːrd] = give *cf. Academy Award*
- (2) **d** taken
 - take (someone) off guard
 - off guard = unprepared against a surprise ⇔ on guard
- (3) 「全訳」下線部㉔参照。
 - after = in search of; looking for
- (4) **b**
 - let it go at that = take no further action 「それをその地点で手放す」
- (5) of
 - kind of = sort of; rather
- (6) **c** shook
 - shake (up) = shock; upset 「ぎょっとさせる」
- (7) **b**
 - go out with someone = spend time regularly with someone of the opposite sex
 - a** come across = meet by chance
- (8) 「全訳」下線部㉑参照。
 - work = have the desired effect or result 「機能する」
- (9) **c**
 - have a job *doing* 「…するという1つの職を持つ」
 - a** 私は彼女を説得する責任を引き受けた。
 - take it *on oneself* to … 「自分から…することを引き受ける」
 - it = to persuade her
 - b** 私のよい働きのために、彼女は同意した。
 - consent = give agreement or permission
 - c** 彼女を説得するのは決して容易ではなかった。
 - by no means = not at all *cf. means (n.) = a way or method*
 - d** 彼女に語りながら、私は自分の仕事に携わった。
 - engaged = busy or occupied
- (10) **c**

ポールは私に語る。「子供の頃、僕たちは礼儀正しさゲームと呼んでいたあることをしたものだ。その目的は、通りで誰かを呼び止めて時刻を尋ねることだったのだけれど、それを相手が時刻だけでなく、微笑んで親切な言葉を一言二言かけてくれるくらいに礼儀正しく、愛想よく行うことだったんだよ。」

「それがゲームだったんですか。」

「うん、僕たちは点数制度をとっていたんだ。時刻に1点、微笑みにもう1点、僕たちが礼を述べた時の『いいですよ。』とか——あるいは『どういたしまして。』といった返事でさえも、それに対してもう1点。4つ目の、そして一番決定的な得点は、相手がそれに続いて僕たちの名前や僕たちに関して何かを尋ねた時に与えられたんだ。」

「しかし、そのゲームの目的は何だったんですか。」

「うん、表面上は、ただ礼儀正しく、明朗快活にすることによって4つの得点を稼ぐことにすぎなかった。でも本当のところは、僕は——そして友人たちもそうであったと確信しているが——礼儀正しくし、そしてその礼儀正しさが相手に愛想のよい反応を強いることを見ることから震えるような興奮を覚えたということだったんだ。」

「常にそうだったんですか。」

「ほとんど常に。もしかすると僕たちが少年で、町で僕たちが住んでいた地域は物騒な場所だったので、僕たちの礼儀正しさが意外だったのかもしれない。大半の人は不意を突かれ——ある人は少し慌てふためきさえしたよ。あたかも『◎この子供の目的は何だろう。』と自問しているかのようですね。しかしその上に滑稽だったのは、かなり多数の者達が僕たちを離さなかったことだよ。」

「離さなかった、とはどういうことですか。」

「うん、彼らは僕たちに時刻を教えて、そのまま立ち去ることを渋ったのさ。つまりそこで関係を断ち切ってしまうことをね。僕たちは言わば解決を挑んでくる難問のようなものだったんだよ。そんなにも愛想よく、礼儀正しくて、彼らは好奇心に駆られたんだ。よく聞かれた質問は『君はこの辺に越して来たばかりですか。』であり、僕は『とんでもありません。生まれた時からここに住んでいます。』と答えることに快感を得たものさ。これは彼らを仰天させたよ。彼らにとって大半の子供たちは、卑劣極まる小さな無法者であったから。なぜ僕たちがこんなにも礼儀正しく、行儀良いのだろうかと思っただ。」

「あなたはその後、そのゲームをやったことがありますか。」

「うん、十代の頃、交際していた少女達の親に対してやったものだよ。僕は父親を敬称で呼び、母親が部屋に入ってくると起立したものさ。」

「④それはどんな効果がありましたか。」

ポールは笑いながら「教えてやろう。僕がそれを初めて試みた時、彼女は激昂したよ。我々が2人きりになった時、彼女は言った。『なぜあなたは、私の両親をからかっているの?』って。自分は本気でやっていると彼女を説得するのは一苦勞だったよ。しかし彼女の両親と言ったら——ああ。それからと言うもの、僕は悪いことは一切できなくなった。僕らが別れた時両親に怒られたと彼女が言っていたよ。」と言った。

- ℓ. 1 ◇ something (that) we called the politeness game
- ℓ. 2 ◇ idea = an intention, purpose, or essential feature; concept 「コンセプト」
◇ so ~ that ... 「とても～なので…」
- ℓ. 3 ◇ not only A but B as well 「A のみならず B も」
- ℓ. 6 ◇ a second (point) = another (point)
○ 1 個の対象に言及された後の, 残り複数の対象のうちの, 任意の 1 個
◇ a third (point)
○ 2 個の対象に言及された後の, 残り複数の対象のうちの, 任意の 1 個
- ℓ. 8 ◇ the fourth (point)
○ 任意でなく特定の 4 番目の対象: 本文では対象が 4 個存在し, したがって 4 番目の対象は任意となり得ない。
◇ go on to ... = ... next
- ℓ. 12 ◇ the truth was that ... 「真実は…だ」
◇ get A out of B = take A from B
◇ tremendous = very great
◇ how = the way; that
- ℓ. 14 ◇ Did it always (force a pleasant response)?
○ it = that politeness
- ℓ. 15 ◇ the part of town (that) we lived in
- ℓ. 17 ◇ upset = disturb or make (someone) worried
◇ wonder = ask *oneself*
- ℓ. 20 ◇ the funny thing was, ... = the funny thing was that ...
- ℓ. 18 ◇ a good many = quite a large number of; a great many
◇ hold on to = cling to; *not let go*
< on = continuously
- ℓ. 19 ◇ How do you mean, A? = What do you mean by A?
- ℓ. 21 ◇ challenge = something with the quality of demanding interest
- ℓ. 22 ◇ kick = a sharp stimulant effect; a thrill or pleasurable excitement
- ℓ. 23 ◇ mean = unkind, nasty, vicious or malicious
- ℓ. 24 ◇ savage = a cruel or barbarous person
◇ Why were we so polite and mannerly?
= “Why are they so polite and mannerly?” they wondered.
○ 描出語法
◇ mannerly = well-mannered; polite
- ℓ. 26 ◇ the girls (that) I went out with
- ℓ. 30 ◇ The first time (that) I tried it
○ that (関係副詞) = when
◇ furious = extremely angry; full of energy or intensity

< fury = wild and violent anger

ℓ. 31 ◇ make fun of = laugh at somebody or someone or make other people laugh at them unkindly; ridicule

ℓ. 32 ◇ I meant it. = I was serious (not joking).

< mean = intend; have (something) in mind as a purpose

◇ from then on *cf.* from now on

○ on = forward

ℓ. 33 ◇ split up = end a relationship

< split = break; separate

【5】

解答

(1) c (2) b (3) a (4) b (5) a

(6) d (7) c (8) d

Script

CD 1 ~ 4

W : How did the planning meeting for the charity fund-raiser go last night?

M : Not bad, though unfortunately only four people showed up.

W : Oh dear. That doesn't sound good. Are we going to have enough people to handle everything?

5 M : Well, it could be better, but don't worry about it. Everybody has part-time jobs in the evening, so it's difficult to get them together for a meeting, but a lot of people have committed themselves to doing something.

W : That's a relief. How about the hall? Did you get a price on the British Council's room?

10 M : Forget about it. It's way out of our range — over a hundred and fifty.

W : That's ridiculous!

M : There's a Catholic church that will rent us a pretty big hall for only ¥20,000 for up to six hours. It has a nice-sized kitchen too.

W : That sounds great. Where is it?

15 M : It's in Kohtoh Ward on the Keiyoh Line. I'm afraid it won't be convenient for most

people. The other drawback is that we have to stop the music by ten and be out by eleven. The sisters go to bed early.

W : Mm, I see. What other options do we have?

M : There's the Chinese restaurant we used last time.

20 W : No, it's much too small.

M : But its only ¥5,000 per hour, and they never complain about the music, even after midnight.

W : It's a great place, but it was too crowded last time, and we hope to have twice as many people this time.

25 M : The only other place we discussed was the Water Workers Union Hall in Suidobashi. It's right across the street from Tokyo Dome.

W : That's a good central location. How much is it?

M : ¥50,000 for the main hall and ¥15,000 for a side room we can use for light cooking.

W : Wow, that's a lot more than the church hall.

30 M : The Water Workers Union will give us a discount, though, since the profits will go to the earthquake victims. The total will come to ¥55,000.

W : I don't know. It sounds high to me. How big is the main hall?

M : It's much more spacious than the others. It can hold up to two hundred if we don't have many tables.

35 W : What about music?

M : There's no problem there. We can have two hundred guests and still have plenty of space for the bands. Since it's not a residential area, no one will be disturbed if the band plays till midnight. The Water Workers Union has a band that wants to play, too.

40 W : That sounds pretty good. If we can sell one hundred fifty to two hundred tickets, the additional rental cost will be no problem.

M : Oh, yeah — I almost forgot — the Water Workers can supply some musical equipment, so we can cut down on rental costs.

W : Really? What do they have?

45 M : I don't remember exactly. I wrote it down in my notebook, but I don't have it with me. Anyway, I'm sure they have some mikes and amplifiers.

W : Great! If we save on the equipment rental, we can easily afford the higher cost of the room. Let's go with the Water Workers Hall.

M : OK, I think you're right. But we'd better send a thank-you letter to Sister Maria
50 for offering their hall to us. She really went to a lot of trouble to get permission for us to use it.

W : You're right. Shall I write it?

M : It's OK, I'll write the letter. But you ought to sign it too since you're the committee chairperson.

55 W : Fine. We'll send it off tomorrow.

M : Then it's settled. I'll have the letter for you by morning and make the arrangements for the room by the end of the week. [570 words]

Questions :

- (1) Why did only four people attend the meeting the night before?
- (2) What kind of event is being planned?
- (3) If the event lasts for five hours, which place will cost the least to rent?
- (4) What was mentioned as a disadvantage of the hall at the Catholic church?
- (5) What was mentioned as a disadvantage of the Chinese restaurant?
- (6) What was *not* brought up as an advantage to choosing the union hall?
- (7) How much is the Water Workers Union willing to discount the room rentals?
- (8) What will the speakers do by tomorrow?

全訳

W : 昨晚のチャリティー募金調達イベントのミーティングはどうだった？

M : まあ、うまくいったよ。4人しか集まらなかったのが残念だけれど。

W : あら、そう。それは残念ね。全部仕切るのに足りるだけの人がいるのかしら？

M : まあ、もっといたらよかったけど、でも心配いらないよ。みんな夜にはアルバイトが

あるから、いっぺんにミーティングに集まるのは難しいけど、多くの人が何かしら引き受けてくれると約束してくれているよ。

W：それならよかった。場所はどうするの？ ブリティッシュ・カウンシルの部屋の料金はわかった？

M：あそこはあきらめよう。とても僕たちでは払えない。150,000 以上かかるんだ。

W：とんでもないわ！

M：たった2万円で、かなり大きいホールを6時間まで貸してくれるカトリック教会があるんだ。ちょうどいい大きさのキッチンも付いている。

W：いいじゃない。どこにあるの？

M：江東区の京葉線沿いだよ。場所はほとんどの人にとってあまり便利じゃないと思うけれど。もう1つひっかかるのは、10時までに音楽を止めて、11時までにはそこを出なきゃいけないということなんだ。シスターたちは寝るのが早いからね。

W：そうねえ。他に候補は？

M：前に使った中華料理屋かな。

W：あそこは駄目よ、狭すぎるわ。

M：でも、1時間あたり5,000円だし、音楽のことで文句は言われたいよ。夜中を過ぎてもね。

W：いい所だけれど、前も窮屈だったし、今度は倍の数の人に来てほしいでしょう。

M：あと1カ所だけ話が出たのは、水道橋にある全水道会館だね。東京ドームの真向かいにある。

W：中心部のいい場所にあるわね。いくらなの？

M：メインホールは5万円で、ちょっとした料理をするのに使える小部屋は15,000円。

W：あら、教会のホールよりずいぶん高いのね。

M：でも、水道労働組合は、利益は震災の被害者のために使われるから、まけてくれるって。全部で55,000円になるよ。

W：どうかしら。私はまだ高いと思うわ。メインホールはどれくらいの広さなの？

M：他の所よりずっと広いよ。あまりテーブルを入れなければ、200人まで入れる。

W：音楽に関してはどう？

M：そこなら問題ないよ。200人の人が来ても、まだバンドが入るだけのスペースはある。それに、住宅街ではないから、夜中までバンドが演奏しても誰にも迷惑はかからない。水道労働組合は演奏したいっていうバンドもかかえているんだ。

W：それはいいわね。150枚から200枚チケットが売れば、追加でかかる料金は大丈夫だし。

M：ああ、そうだ。忘れるところだったけど、水道労働組合は音響機材も貸してくれるから、その分のレンタル料は節約できるよ。

W：本当？ 何があるの？

M：はっきりとは覚えてないな。ノートには書いておいたんだけど、今は持っていないんだ。とにかく、マイクやアンプはいくつかあるはずだよ。

W：それはいいわ！ 機材のレンタル料が節約できれば、余裕をもって場所代にもっと多

く払えるわね。全水道会館にしましょう。

M: ああ、僕もそれがいいと思う。だけど、ホールを使うことを提案してくれたシスター・マリアにお礼の手紙を送らなきゃね。僕たちがその使用許可を得るのにいろいろと骨を折ってくれたから。

W: そうね。私を書きましようか?

M: いや、僕が手紙を書くよ。でも、責任者は君だから、君も署名すべきだね。

W: いいわよ。明日送らましよう。

M: じゃあ、決まった。朝までには君に手紙を用意して、今週末までに場所の手配をするよ。

注

- ℓ. 1 ◇ how did ~ go? 「～はどうでしたか」
◇ charity fund-raiser 「チャリティー募金を集めるための企画・催し」
- ℓ. 2 ◇ show up 「現れる；出席する」
- ℓ. 3 ◇ handle 「～を扱う；仕切る」
- ℓ. 5 ◇ it could be better 「もっとよい状態にもなり得る」
- ℓ. 6 ◇ get ~ together 「～を集める」
- ℓ. 7 ◇ commit oneself to ...ing 「...することに貢献する」
- ℓ. 8 ◇ That's a relief. 「それを聞いて安心した。；ほっとした。」
- ℓ. 10 ◇ Forget (about) it. 「そのことは忘れなさい。→とんでもない。；あきらめなさい。」
◇ It's way out of our range. 「私たちが考えている金額をずっと超えている。」
◇ a hundred and fifty = a hundred and fifty thousand yen
- ℓ. 11 ◇ ridiculous 「馬鹿げている；とんでもない」
- ℓ. 12 ◇ rent 「(～を...に) 賃貸する」
◇ up to ~ 「(最大) ~まで」
- ℓ. 16 ◇ drawback 「不利な点；障害」
◇ be out = leave
- ℓ. 17 ◇ sister 「シスター；修道女」
- ℓ. 18 ◇ What other options do we have? 「他にはどんな選択肢があるか。」
- ℓ. 26 ◇ right across the street from ~ 「(通りを挟んで) ~のちょうど真向かいに」
- ℓ. 28 ◇ light cooking 「軽い料理」
- ℓ. 30 ◇ give a discount 「値引きする；割引する」
- ℓ. 31 ◇ earthquake victims 「震災の被害者」
◇ the total will come to ~ 「総額は～になる」
- ℓ. 33 ◇ spacious 「広い」
- ℓ. 37 ◇ residential area 「住宅地；住宅街」
- ℓ. 43 ◇ cut down on ~ = save on ~ 「～を削る；節約する」
- ℓ. 46 ◇ amplifier 「アンプ；拡声器」
- ℓ. 48 ◇ let's go with ~ 「～に決めよう」
- ℓ. 50 ◇ go to a lot of trouble to ... 「...するために骨を折る；尽力する」
- ℓ. 53 ◇ committee chairperson 「委員長；責任者」

